

2024 年度 個人研究実績・成果報告書

2025 年 4 月 21 日

所属	商経学部	職名	教授	氏 名	小杉亮一朗
研究課題	国内外の会社法・証券諸法とそれらの関連領域の研究				
研究キーワード	インサイダー取引、証券詐欺	当年度計画に対する達成度	4.当初の計画どおり研究が進まなかった		
関連するSDGs項目	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	

1. 研究成果の概要

・「情報提供者の責任再考」を投稿したが、労働法担当教員の急な退職に伴う後任候補者の選出に時間を要したほか、きずな 47 号の執筆および写真掲載の許諾確認、シラバス点検、卒論・修論審査等が重なり、校正が間に合わず、次年度以降に再投稿する運びとなった。

・シャドー・インサイダー取引についての知見を得た。自社の未公開情報が他社の有価証券の価格に影響を及ぼし得る状況で、当該情報を知って自社ではなく他社の有価証券を取引することを規制すべきかどうか、このような取引がインサイダーにどのようなインセンティブを与え、ひいては市場にどのような影響を与え得るか研究した。

2. 著書・論文・学会発表等

(できるだけご記入ください。査読の有無及び海外研究機関等の研究者との国際共著論文がある場合は必ず記載)

【論文（査読あり）】

【著書・論文（査読なし）】

「情報提供者の責任再考」、小杉亮一朗、単著、千葉商大論叢、62 巻 3 号、2024 年を投稿したが、上記のように、諸事情により、翌年度以降に再投稿する運びとなった。

【学会発表等】

3. 主な経費

Adobe や DeepL 等のソフトやアプリ、商事法務のような専門誌、商法・会社法・金融商品取引法等の専門書籍、プリンターのインクやコピー用紙等の消耗品等を購入した。

4. その他の特筆すべき事項（表彰、研究資金の受入状況等）

(本文は 2 ページ以内にまとめること)